

レクイエム・プロジェクト神戸2015

～あれから20年、追悼と希望、そして平和への思いも新たに～

KOBE ルミナリエの会場演出音楽を1999年から毎年作曲している、作曲家・上田 益が主宰し、自然災害や戦災で傷ついた全国9箇所で活動が行われているプロジェクトの追悼コンサートです。2005年から「追悼コンサートいのりのとき」の名称で神戸に於いて毎年開催し、11回目となる今回から名称を変更して開催致します。

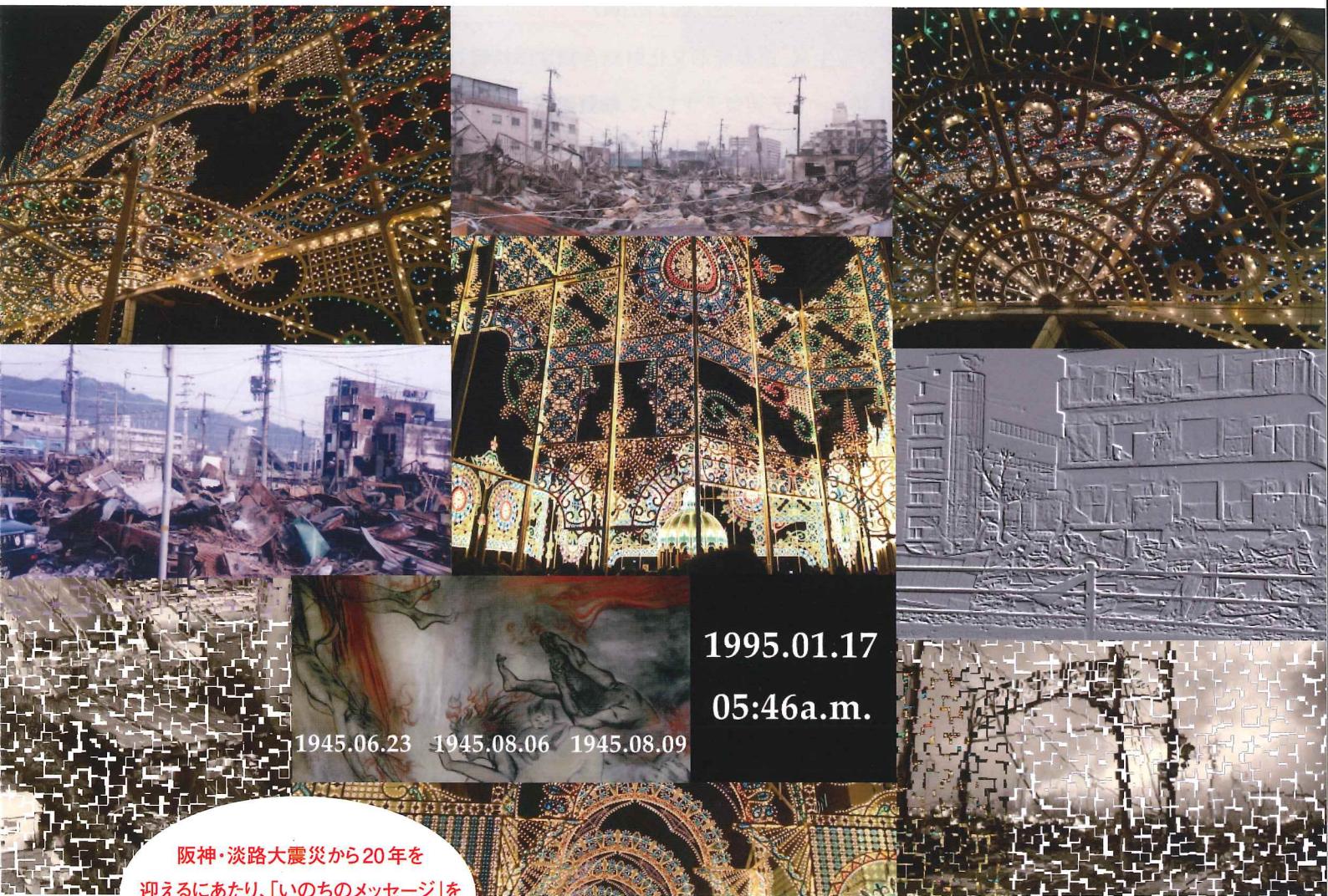
主催：レクイエム・プロジェクト実行委員会 後援：兵庫県、神戸市、神戸新聞社、神戸新聞文化財団、各新聞社、各放送局（以上予定）
特別協賛：（株）ケー・エフ・シー 協賛：一般財団法人 沖縄美ら島財団、三菱東京UFJ銀行
協力：（株）ジーバック、（株）クラブス、和田忠（グラフィックデザイン）



阪神淡路20年

ひょうご安全の日推進事業
助成対象事業

この事業は、「阪神淡路20年事業」として、ひょうご安全の日推進県民会議の助成を受けて実施しています。



会場：神戸新聞 松方ホール

神戸新聞 松方ホール（神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情報文化ビル4階）
●JR「神戸」駅、市営地下鉄海岸線「ハーバーランド」駅より徒歩約10分

入場料	両日とも 前売 1,500円(当日2,000円)
	両日通し券 2,500円(前売のみ)

* チケットのお求め方法や、出演者、会場地図などの詳細は中面をご覧ください。

第1日

2015年1月16日(金)

開演:夜7時 開場:午後6時20分

声楽アンサンブルと創作能舞による追悼と希望の夕べ

プロの声楽家らによるKOBEルミナリエの音楽、そして辰日満次郎(能楽シテ方室生流、重要無形文化財総合指定保持者):作・監修による追悼・鎮魂・希望の創作能舞「光明」(改訂初演)ほか。

第2日

2015年1月17日(土)

開演:昼2時 開場:午後1時20分

追悼と希望のレクイエム ～合唱とオーケストラ、そして若い世代からの歌のメッセージ～

上田 益 作曲「レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～」(2010) <全音楽譜出版社刊>ほか。

1月16日(金)

第1部 声楽アンサンブル、独唱による追悼と祈り、希望の調べ

ルミナリエの音楽から 作曲: 上田 益

詩編第 42 番 Op.42 「鹿が谷川を慕いあえぐように」から第1曲 作曲: F.メンデルスゾーン
ほか

【出演】ソプラノ: 緋田芳江、本宮廉子、北爪かおり アルト: 栗木充代、横町あゆみ
テノール: 岡本雄一、坂口寿一 バス: 橋 茂、緋田吉也
ピアノ: 河村泰子、陶山薫子 ハープ: 朝永侑子

第2部 追悼・鎮魂・希望の創作能舞「光明」(改訂初演)

辰巳満次郎(能楽シテ方宝生流、重要無形文化財総合指定保持者) 作・監修

洋楽部分作曲: 上田 益 シテ装束デザイン: 熊野寿哉



辰巳満次郎

【出演】シテ(女): 辰巳満次郎

地謡: 山内崇生、澤田宏司、辰巳大二郎、辰巳和磨
笛: 杉 信太郎 小 鼓: 大倉源次郎
大鼓: 大倉慶乃助 後 見: 石黒実都
合唱: 上記声楽家陣 ハープ: 朝永侑子
朗読: 高田 薫



1月17日(土)

追悼と希望のレクイエム ～合唱とオーケストラ、そして若い世代からの歌のメッセージ～

第1部

未来へ 作曲: J.シベリウス、作詩・編曲: 上田 益

混声合唱組曲「遙かなる海へ」(オーケストラ伴奏版、神戸初演) 作詩: 伊波希厘、作曲: 上田 益

いのちのメッセージ朗読 太田元治、戸石伸泰、高田 薫

若い世代からの歌のメッセージ(新作初演) 作詞: LuckDuck(佐々木慎介、北川達也)、作曲・編曲: 上田 益

第2部

聖霊よ来り給え Veni Sancte Spiritus K.47 作曲: W.A.Mozart

天主の御母なる聖マリア Sancta Maria, mater Dei K.273 作曲: W.A.Mozart

朗読(詩: 和合亮一) 村上信夫(元NHKエグゼクティブアナウンサー)



村上信夫(むらかみのぶお) / 1953年、京都生まれ。元NHKエグゼクティブアナウンサー。2001年から11年に渡り、『ラジオビタミン』や『鎌田實いのちの対話』など、NHKラジオの「声」として活躍。現在は、全国を講演で回り「嬉しい言葉の種まき」をしながら、文化放送「日曜はがんばらない」月刊『清流』連載対談などで、新たな境地を開いている。東京・恵比寿で毎月1回「村上信夫のトークライブ」を開催。各地で「ことば磨き塾」主宰。

レクイエム ～あの日を、あなたを忘れない～ 作曲: 上田 益

【出演】指揮: 上田 益

声楽ソリスト

ソプラノ: 緋田芳江、北爪かおり
アルト: 横町あゆみ
テノール: 岡本雄一
バス: 緋田吉也

アコースティック・デュオ

LuckDuck
(佐々木慎介、北川達也)



上田 益(うへだますむ) / 京都市立芸術大学作曲専攻卒業。廣瀬量平氏に師事。1980年度文化庁芸術家国内研修員に選ばれ、東京にて研鑽を積む。'83年から'94年秋まで関西を拠点に活動。その後東京に拠点を移し、長野オリンピック公式楽曲などのイベント音楽、TVドラマなど多方面での創作活動を行う。合唱作品には「レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～」混声合唱組曲「遙かなる海へ」(以上、全音楽譜出版社)、女声合唱組曲「いのちのまなざし」、混声ならびに女声合唱組曲「黙礼」(以上、カワイ出版)などがある。1999年より現在まで、神戸ルミナリエ会場演出音楽を毎年担当し、これまでに追悼と希望の楽曲を約100曲作曲。2005年からは、毎年1月17日に神戸市内で「追悼コンサートいのちのとき」を開催。2008年からは、神戸、兵庫県佐用町、東京、沖縄、長崎、広島、仙台、南相馬、岩手県野田村など自然災害や戦災で傷ついた全国各地において「レクイエム・プロジェクト」を行っている。2014年1月には、全音楽譜出版社から女声合唱のための「4つの愛の歌」が出版。

オーケストラ

長岡京室内アンサンブルと仲間たち

ヴァイオリン：森 悠子、谷本華子、尾崎 平、田中佑子、石上真由子

長瀬大観、野澤匠、岸田謙太郎、宮崎万里、永ノ尾文江

ヴィオラ：増永雄記、南條聖子 チェロ：野村朋亨、柳橋泰志

コントラバス：石川 徹 フルート：水越典子

オーボエ：呉山平煥 ホルン：海塚威生、鈴木啓哉

トロンボーン：富永 玲 バス・トロンボーン：今田孝一

ハープ：朝永侑子 ティンパニ：細江真弓



合唱

神戸いのりのとき合唱団、東京及び佐用のいのりのとき合唱団有志

全国のレクイエム・プロジェクト合唱団有志

いのちのメッセージを広く募集致します。

2015年1月17日で、阪神・淡路大震災から20年を迎えます。また広島、長崎への原爆投下、沖縄戦終結、そして終戦から70年という年にもなります。2008年に神戸で始まったレクイエム・プロジェクトは「大切ないのちへの思い」をテーマに、被災者と被災者、被災地と被災地、地域と地域をつなぐ市民参加型合唱プロジェクトです。自然災害や戦災で傷ついた全国9箇所く神戸、兵庫県佐用町、東京、沖縄、広島、長崎、そして東日本大震災の被災地の仙台（陸前高田や大船渡からも参加）、北いわて（野田村、久慈を中心とする岩手県北部沿岸部）、福島（2013年度は南相馬で活動）において、継続した活動を行っています。

今回、阪神淡路大震災はじめ自然災害を体験された方々、そして戦争を体験された方々などの思いを、広く募集致します。お寄せいただいたメッセージは、2015年1月17日のコンサートに於いて朗読、あるいはプログラムに掲載させていただきます。震災や災害の記憶、戦争の記憶などを風化させることなく次の世代にも伝えていきたい、そして追悼の思いと希望に満ちた未来への願いを発信したいと思います。是非、たくさんのメッセージをお寄せください。

募 集 要 項

- | | |
|------|--|
| 内容 | 被災体験、戦争体験、ボランティア体験、災害・事故犠牲者への「追悼の思い」や、次の世代に語り継ぎたい「いのちのたいせつさ」「心」をテーマにしたメッセージ（100文字～130文字程度）。記入用紙は自由です。 |
| 必要事項 | メッセージ、住所（〇〇市〇〇区などまでで構いません）、氏名（匿名希望の場合はその旨明記）、年齢。 |
| 締切 | 12月26日（必着） |
| 送り先 | メール：requiem@music.nifty.jp または ファックス 03-6701-7174（プロジェクト本部）まで。
※ファックスの場合は、送信ページをお間違えないようお願い致します。 |
| 発表方法 | 来年のレクイエム・プロジェクト神戸2015コンサート第2日（1月17日）において約20作品を朗読のほか、当日のプログラムに約100作品を掲載させていただきます。また数10作品をコンサート当日のロビーに、パネル展示致します。朗読や掲載のご連絡は致しませんので、悪しからずご了承ください。 |
| その他 | メッセージをお寄せいただいた方から抽選で50名の方を、1月17日のコンサートにご招待致します。ご希望の方は、メッセージにお書き添えいただく住所は完全な形でお願い致します。抽選の結果は招待券の発送をもって代えさせていただきますので、ご了承ください。 |



神戸新聞 松方ホール（神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情報文化ビル4階）
●JR「神戸」駅、市営地下鉄海岸線「ハーバーランド」駅より徒歩約10分

チケットのお求め方法

お近くのセブンイレブンで受け取れます！

- * 携帯（スマホ可）、電話で予約が可能です。
- * チケット代金の他に別途発券手数料200円（+税）が必要です。
- * 無料の会員登録が必要です。

携帯・スマホの方は右記QRコードからどうぞ → → → → →



電話予約

カンフェティチケットセンター 0120-240-540

平日10:00～18:00、オペレーターが対応します。メモの用意をして、お電話下さい。

お問合せ

レクイエム・プロジェクト実行委員会

電話：080-5181-6692 メール：requiem@music.nifty.jp

ウィーン・聖シュテファン大聖堂に響き渡った被災地からの歌声！



**システファン寺院に響く
日本からの声**

【KFCは、被災地からの歌声を応援します】

「システファン寺院に響く日本からの声」という、被災地からの歌声を収録したCDが、2014年12月号の『音楽の友』に掲載されました。このCDは、被災地からの歌声を収録したもので、被災地からの歌声を応援しています。

音楽の友 2014年12月号掲載

世界遺産であるウィーン歴史地区にあり、約850年の歴史を持つ世界的に著名なカトリックの教会、聖シュテファン大聖堂。その大聖堂主催によるコンサートが2014年10月11日(土)に同大聖堂で行われ、震災から今年で3年を迎えた東日本大震災被災地(仙台と周辺の沿岸部地域ならびに陸前高田、南相馬)や、阪神・淡路大震災被災地の神戸、東京、広島、長崎などから145人の合唱団が参加。このほか日本から8人の声楽ソリスト、そして被災地のプロ・オーケストラである仙台フィルから弦楽器奏者4人、および指揮者を含め合計158人がウィーンを訪れ、日本から留学している声楽家5名と現地プロ・オーケストラ32名の総勢195人で上田 益:作曲「レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～」(全10曲)など、合計14曲を演奏。満員となる約800名の聴衆に、音楽を通して日本の被災地の思い、自然災害や戦災で亡くなった世界中の多くの方々への追悼と、平和への思いを伝えました。日本人作曲のレクイエムが大聖堂主催のコンサートで演奏されるのは約850年の大聖堂史上初めて。コンサート終了後は、10分以上スタンディングオベーションが続き、教会でのレクイエム演奏としては異例の反響となりました。



助成 日本万国博覧会記念基金

Supported by the Japan World Exposition 1970 Commemorative Fund.

この助成金は、日本万国博覧会の収益を基にしています。

公益財団法人 関西・大阪21世紀協会



ケー・エフ・シーはレクイエム・プロジェクトを応援します！

【事業内容】

耐震関連工事の設計・施工及び環境・安全施設工事
建設用ファスナー類及び付属品の販売・施工
トンネル掘削用資材の販売

【事業所】

東京・大阪・名古屋・札幌・仙台
横浜・静岡・岡山・広島・福岡



KFC

株式会社 ケー・エフ・シー

<http://www.kfc-net.co.jp>